

本県協会と意見を交換 2日間で復興状況視察

東京都の三多摩建設業連合会(榎森厚志会長)が、13日、14日の両日、本県沿岸部を訪れ、東日本震災からの復興状況を視察した。13日には、釜石市のいのちをつなぐ釜石市復興協議会(向井田岳会長)、同釜石支部(八幡長)、同釜石支所(八幡康正支所長)、同大船渡支部(須賀芳也支所長)が意見を交換。建設業界の共通課題などを整理するとともに、関係機関に対し、各種要望を継続していく考えを共有した。

同連合会からは榎森会長をはじめ、役員や会員ら約20人が参加。13日には宮古市老地区の復興状況を視察した。現地では、学ぶ防災ガイドの案内のもと、津波遺構をたどる視察ツアーが行われた。復興の状況を視察した。復興の状況を視察した。復興の状況を視察した。

向井田会長は冒頭のあいさつで、「連合会の皆さんには、15年7月の来県以来、8年ぶりに足を運んでいた。復興の状況を視察したい。復興の状況を視察したい。復興の状況を視察したい。」と述べた。

榎森会長は「復興の新しいまちづくりや、課題にも触れながら、地元の企業から調達拡大という目標に加えて、各業界が抱える課題を解決していくことが当連合会の役割と考えている」と述べ、構成団体の連携強化を呼び掛けた。



意見交換会、業界の課題を共有

東日本震災からの復興状況を視察した。復興の状況を視察した。復興の状況を視察した。

同連合会側は、「24年からの時間外労働の制限付き上限規制の適用など、業界を取り巻く諸課題を挙げ、工程管理や実行予算の管理など、年々厳しくなっていると感じる。働き方改革に向けた課題で、歩掛が現実と乖離している。国交省に対して、歩掛の抜本的な見直しを要望している」と提示。業界が結束して、関係機関に要望することを確認した。

本県協会側は、24年からの時間外労働の制限付き上限規制の適用など、業界を取り巻く諸課題を挙げ、工程管理や実行予算の管理など、年々厳しくなっていると感じる。働き方改革に向けた課題で、歩掛が現実と乖離している。国交省に対して、歩掛の抜本的な見直しを要望している」と提示。業界が結束して、関係機関に要望することを確認した。

地元企業からの調達など 総会で事業計画を決定

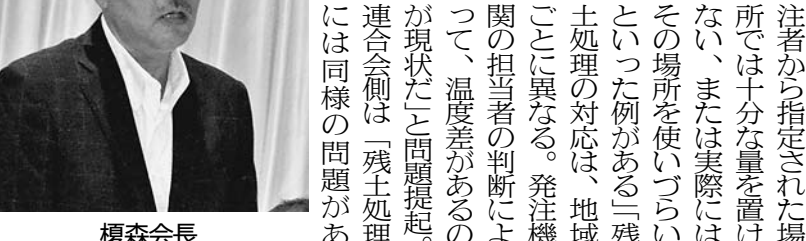
県建設業協会(太田代武彦会長)は、14日、盛岡市のホテルメトロポリタン盛岡ニューウィングで定時総会を開き、23年度の事業計画等を審議。公共事業における建設資材の地元企業からの調達や広報活動の充実、各種研修会などに取り組む方針を決定した。

議事に先立ち、太田代会長があいさつ。復興事業の一段落に伴い、県内の事業量は震災前の水準に戻っている。一方で資材価格の上昇分を価格転嫁できず、苦慮している企業

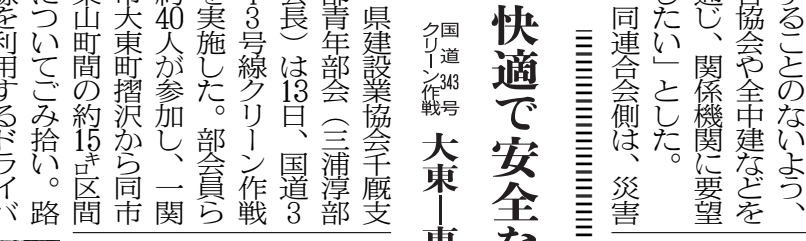
太田代会長は、大都市圏と地方との格差拡大や、人手不足などの課題にも触れながら、「地元企業からの調達拡大という目標に加えて、各業界が抱える課題を解決していくことが当連合会の役割と考えている」と述べ、構成団体の連携強化を呼び掛けた。

来賓の祝辞には、県土整備部建設技術振興課の沖野智章総括課長が登壇。自然災害や畜伝染病への対応、社会資本整備の維持管理には、建設資材の安定供給が必要不可欠と述べ、建設DXの推進による生産性向上、県工事への市場価格の反映などの取り組みを紹介した。

総会では、22年度事業計画を承認し、23年度事業計画を決定した。23年度事業計画は、23年度事業計画を決定した。23年度事業計画を決定した。



向井田会長



榎森会長



宮古市田老地区などを視察

時の出動要請前の労災事故について、災害協定の中で、補償の問題を盛り込んでほしい。一定の条件で適用されることを書面で示してもらうことが必要。人手不足で人員が補充できない中、われわれの負担が大きくなっており、労働災害の発生が増加が危惧される」と述べた。

本県協会側からは「仮に待機中に重大事故が発生した場合、責任の所在や、指針を明確にするのが問題になる」と懸念を述べ、「災害対応時の契約や補償の在り方など、課題を整理しなければならぬ」と述べた。

このほか、適正な設計・積算と適切な変更など、労務管理の重要性を述べ、備えを促した。

同連合会側は、「24年からの時間外労働の制限付き上限規制の適用など、業界を取り巻く諸課題を挙げ、工程管理や実行予算の管理など、年々厳しくなっていると感じる。働き方改革に向けた課題で、歩掛が現実と乖離している。国交省に対して、歩掛の抜本的な見直しを要望している」と提示。業界が結束して、関係機関に要望することを確認した。

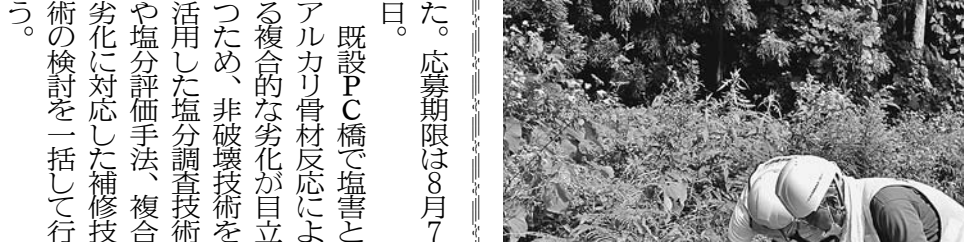
快道で安全な通行へ 大東―東山間で活動

県建設業協会(榎森厚志会長)は、13日、国道343号線クリーン作戦を実施した。部会員ら約40人が参加し、一関市大東町摺沢から同市東山町間の約15km区間について、清掃活動を行った。

同部会では、安全で快適な通行ができることを願い、炎天下の中作業した。同部会による国道343号での清掃活動は、21年度から続けている。当日は、国道343号の大東町摺沢地帯を通って、きれいなお路を通ってもらえるよう努めた。

開会に先立ち三浦部会長は、「日々利用する方々、仕事や観光に来る方々に、きれいな道路を通ってもらえるよう努めた」と述べた。

当日の現地は草が生い茂り、参加者は草をかき分けながら、草むらに隠れたごみを集めたり、区間によって、ごみの量はまちまちで、落ちていたごみが少なく、きれいな箇所もあれば、短時間のうちに袋がごみでいっぱいになってしまった箇所も見られた。路側に設置されている気温表示計は30度を超え、当日は炎天下の中での作業となった。参加者は、熱中症や通る車両に注意を払うなど、地域のために美化活動に動んだ。



あいさつする太田代会長

中規模研究設備 の整備に向けて 文科省大学関連 の仕組み検討

文部科学省の科学技術・学術審議会は、大学における事業費数億円から数十億円規模の研究設備を整備する仕組みを検討し、国立大学が策定する「設備マスタープラン」の中に中規模研究設備を位置付ける。複数大学の連携による整備の仕組みも検討する。

審議会は、大学における事業費数億円から数十億円規模の研究設備を整備する仕組みを検討し、国立大学が策定する「設備マスタープラン」の中に中規模研究設備を位置付ける。複数大学の連携による整備の仕組みも検討する。

審議会は、大学における事業費数億円から数十億円規模の研究設備を整備する仕組みを検討し、国立大学が策定する「設備マスタープラン」の中に中規模研究設備を位置付ける。複数大学の連携による整備の仕組みも検討する。

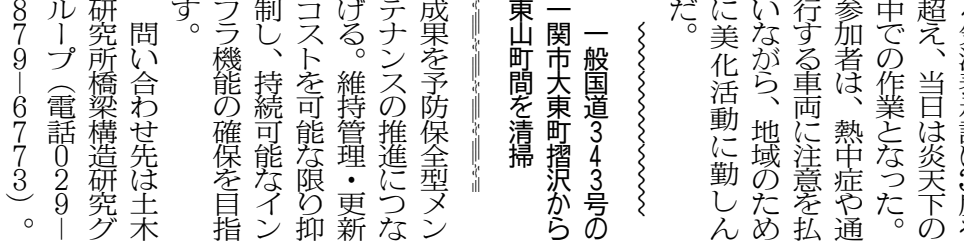
PC橋の複合劣化の予防保全へ 土研研究所、共同研究を始める

土研研究所は、既設PC橋の複合劣化に対する予防保全型メンテナンスについて、共同研究を行うため、共同研究の募集を始めました。

土研研究所は、既設PC橋の複合劣化に対する予防保全型メンテナンスについて、共同研究を行うため、共同研究の募集を始めました。

土研研究所は、既設PC橋の複合劣化に対する予防保全型メンテナンスについて、共同研究を行うため、共同研究の募集を始めました。

土研研究所は、既設PC橋の複合劣化に対する予防保全型メンテナンスについて、共同研究を行うため、共同研究の募集を始めました。



土研研究所は、既設PC橋の複合劣化に対する予防保全型メンテナンスについて、共同研究を行うため、共同研究の募集を始めました。

「黄金 山葡萄の極」
1000kgの山葡萄から成分を抽出し、1kgに濃縮したエキス末を配合した特別なドリンクです。

ヤマブドウ健康倶楽部
お問合せ・資料請求
0120-983-088
www.goldenwildvine.biz

短信

24日から新事務所営業を開始
積水樹脂
積水樹脂(株)東北支店は、北東北地区の営業体制強化に伴い、事業所の名称を「北東北営業所」に変更するとともに、24日から新事務所営業を開始する。

新事務所は、JR盛岡駅前明治安田生命盛岡駅前ビル6階(同市盛岡駅前通8-17)にあり、電話番号は019-6180770に変更になる。ファクス番号に変更はない。

本社来訪
大澤裕之氏(東北電力ネットワーク株式会社 総務部長) 課長 中野浩二氏(同 総務部長) 課長 長谷川正氏(同 総務部長) 課長

体験談 A氏(50代)
5年前に、急性心筋梗塞になり、なんとか助かりました。検査で糖尿病だとわかり、食事療法やクスリでの療法を行っても、HbA1cが8.0%前後でした。知り合いの紹介で、山葡萄のエキス末を試したら、3ヶ月程度で7.0%台、その後更に3ヶ月経過した頃には、7.0%を切ることができました。

● このような方にオススメです。
食事療法や運動療法、薬事療法を長年行っても、なかなかHbA1cが7.0%を切れない方。
※合併症予防基準:HbA1c7.0%未満

第一石油株式会社
DaichiSekiyu CO.Ltd
〒028-0023 岩手県久慈市新中の橋4-31-1
TEL 0194-52-4343 FAX 0194-52-2421

久慈モーター工業株式会社
〒028-0061 岩手県久慈市中央1-62
TEL 0194-53-4179 FAX 0194-53-2339

久慈港運グループ
久慈港運株式会社
TEL:0194-52-3101 FAX:0194-52-3102
〒028-0041 岩手県久慈市長内町42-8-14
URL : http://www.11ocn.ne.jp/~kujikoun/

東立鋳業株式会社
〒028-0061 岩手県久慈市中央1-62
TEL 0194-53-4179 FAX 0194-53-2339

協和自動車株式会社
〒028-0061 岩手県久慈市中央1-62
TEL 0194-53-4179 FAX 0194-53-2339

有限会社 東北オイルサービス
〒028-0061 岩手県久慈市中央1-62
TEL 0194-53-4179 FAX 0194-53-2339

有限会社 石油資源センター
〒028-0061 岩手県久慈市中央1-62
TEL 0194-53-4179 FAX 0194-53-2339

軽車両から大型まで
東亜レンタカー

新車・中古販売もやっています!!

東亜リース
TOA LEASE CORPORATION

〒023-0002 岩手県奥州市水沢工業団地1丁目1番地
TEL 0197-24-1161 FAX 0197-24-1169

東亜リース 検索

プラント事業部 0197-24-1161 盛岡北営業所 019-694-3070 北上市営業所 0197-67-2131 久慈営業所 0194-66-7700 釜石営業所 0193-55-5381
リースセンター 0197-23-6222 盛岡南営業所 019-637-8200 水沢営業所 0197-23-6222 岩手営業所 0194-32-3030 大船渡営業所 0192-47-4838
サービスセンター 0197-23-5055 花巻営業所 0198-26-2223 千厩営業所 0191-53-3222 宮古営業所 0193-77-3357 高田営業所 0192-47-3572
二戸営業所 0195-27-2255 遠野営業所 0198-62-7273 一関営業所 0191-46-3222 山田営業所 0193-77-4041